



志津中だより

Shizu Junior High School News

5月号 令和7年5月1日発行

志津中学校5本柱

1. 挨拶をする
2. 清掃を一生懸命にする
3. 人の話を聞く
4. 時間を守る
5. 歌声を盛んにする

目標をもつ大切さ ～活力ある学校生活を～

校長 村上 武宏

校庭に薫風が吹きわたり、桜の木には、みずみずしい薄緑色の若葉が茂り、時折、夏を思わせるような強い日差しと木々の緑が目まぶしい季節を迎えました。新年度が始まって早1ヶ月が過ぎます。生徒たちは、新しい友だち・先生との出会いから順調に学校生活を送っているようです。1年生の教室からは、明るく元気のある生徒たちと先生方とのやりとりの声が沢山聞こえてきます。松下電器産業の創業者「松下幸之助」さんの「春を楽しむ心」という詩に次のような言葉があります。「草木は芽を出し蕾はほころびて、伸び伸びと成長する春の季節、春はまさに万物成長のときと言えるでしょう。私たちもこんな春を迎えて、大いにこれを楽しみ、大いに成長していかなければならないと思います。春を楽しむ心は、人生を楽しむ心に通じます」というものです。生徒たちが、学校生活への意欲に満ちあふれ、一年間で最も活気に溢れた時期であるこの頃、万物成長のこの季節は、子供たちの成長をも楽しむ季節であると感じます。

毎日明るいニュースを提供してくれている各種スポーツも本格的な季節を迎え、アメリカのメジャーリーグの日本人選手の活躍に元気をもらいます。海外で活躍する日本人選手には、ホームランを打つなど活躍しても謙虚なその振る舞いに、日本だけではなく、アメリカの人々も魅了されているようです。野球を知らない人でも大谷翔平選手の名前を知らない人はいないくらいではないでしょうか。大谷選手の足跡として注目されたことの一つに目標設定を明確に記した81マスからなるマンダラチャート（目標達成シート）があります。これは母校の花巻東高校では伝統となっているものですが、大谷選手は中学生時代に影響を受けた3歳年上の菊池雄星選手のものを参考にしていたといわれています。菊池選手が書いていた目標を参考にしながら、さらにその上の目標を設定して、追い抜こうとしていたのだそうです。将来は、メジャーリーグで活躍したいという大きな目標をもつとともに、目標とする先輩の姿が近くにあったことが、彼の少年時代の活力になっていたことと想像できます。

また、大谷選手が優れているのは、高校時代に染み付いた目標設定の習慣をプロ野球選手になってからも続けたことです。目標を常に頭の中で描き、野球のために時間を費やすことを惜しまなかったそうです。当時を知る人は、雑誌の取材の記事で「大谷選手は、立てた目標は必ずやります。用事が入っても、やろうとしていたことを後回しにすることは絶対にないです。遅くに帰宅しても、決めたことは必ずやりますし、何時に何をするかなどのタイムマネジメントがしっかりできていました。仮に大谷選手に野球の才能がなかったとして、これだけの取り組みができる素養であれば、どの世界でも成功できると思いました。」と述べています。

現在、同じメジャーリーグで活躍している菊池選手も、著書で次のように述べています。「自分は、決して才能に恵まれているとは思っていません。ただ、『やり続けること』には自信があります。才能や身体能力の不足は、習慣形成でカバーできると思っています。」さらに、菊池選手の好きな言葉には、『1000人、知っているやつがいて、100人、行動するやつがいて、1人、行動し続けるやつがいる』というものがあります。目標に向かって行動し続ける人が成功者に近づくというものです。このことを、中学校生活に置き換えてみると、卒業後の進路を決めなくてはならない3年生であれば、目標達成のために、毎日、家庭学習を続けることとか、部活動でいえば、大会やコンクールに向けて、鍛錬を続けることなどがあてはまるのかもしれませんが、人は、目標ができることそれに向かって貪欲に努力し、力量を高めながら人格を形成していくものです。そして、中学生期は、この繰り返しで「粘り強い精神力」が育まれていくものと思います。

さて、学校では、1年生の正式入部が決まり、大会や展覧会、演奏会の準備、練習が始まっています。放課後には、元気よく校庭を走る生徒の姿が見られ、下校時の表情には、朝とはまた違った爽やかな笑顔がみられるようになりました。また、各教科の授業もスタートし、どの学年も落ち着いた雰囲気、学習に取り組んでいます。5月の定期テストを意識して準備をすすめている3年生もみられます。廊下に掲示されている今年の目標には、「テストで〇点上げる」、「総体で〇位」など具体的な目標が見られ、頼もしく感じています。

万物成長の季節、自分の目標に向かって粘り強く取り組むことで、逞しく成長してくれることを期待しています。ご家庭での支えもよろしくお願いいたします。

新入生歓迎会が開催されました

新入生に志津中学校のことをよりよく知ってもらうための行事として、4月11日に「新入生歓迎会」が開かれました。今年度はコロナ禍以降久しぶりに、全校生徒が一堂に会し体育館で行われました。委員会活動の紹介では、各委員会の活動内容が、実演を交えながらわかりやすく伝えられました。そして、1年生の興味関心が一番高い部活動紹介では、各部とも趣向をこらしたパフォーマンスで、部の魅力をアピールしました。1年生も真剣なまなざしで先輩たちの発表を見つめていました。1年生は、今回の新入生歓迎会をとおして、志津中学校のことをより深く理解するとともに、2・3年生の先輩たちのことをより身近に感じることができたあたたかい歓迎会となりました。



〈保護者の方々へのお知らせ〉

環境整備活動にご協力をお願いします（5月27日）

5月27日（火）に、校庭周りの環境整備活動を行います。今年度も保護者の皆様からボランティアを募って除草作業や樹木の剪定等を実施していきたくと思います。ご多用の中とは存じますが、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

○活動日：5月27日（火）9：30～10：30（9：15受付開始）

○持ち物：軍手、鎌等（お持ちであれば）、帽子、水筒、タオル等（熱中症対策）

○集合場所：体育館前 ※ 詳細は、後日文書にてお知らせいたします。



「ビジサポ学校賠償プラン」について

登下校中や土日の部活動を含めて学校管理下における生徒本人のケガについては、日本スポーツ振興センターによる災害給付の対象となりますが、対物・対人の賠償事故については、個人責任となってしまいます。このような教育活動を取りまく様々な賠償問題から学校と生徒を守るために、志津中学校では、現在「ビジサポ学校賠償プラン」に加入しています。年間保険料350円につきましては、校納金の学年費に含めますので、ご理解とご協力をお願いします。

ビジサポ学校賠償プラン 学校管理下における第三者への賠償事故の補償例

- 体育の授業で、生徒の蹴ったサッカーボールが顔に当たってしまいメガネが落ちて破損した。
- 休み時間に生徒同士がふざけていて、片方の生徒が押された際、背後にある窓ガラスに当たって割れてしまった。
- 吹奏楽部が楽器を練習場所へ移動させている最中、段差につまずき誤って落としてしまい破損させてしまった。

～ 5月の行事予定 ～

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| 1（木）一斉下校 保護者会 | 15（木）体育祭練習④ 部活動なし |
| 2（金）1年心電図検査 | 16（金）体育祭 |
| 3（土）憲法記念日 | 19（月）体育祭予備日 一斉下校 |
| 4（日）みどりの日 | 20（火）体育祭予備日② |
| 5（月）こどもの日 | 21（水）3年内科検診 専門委員会 尿検査2次 |
| 6（火）振替休日 | 22（木）1年歯科検診 *100円喫茶 |
| 7（水）平常火曜日課 到達度試験（3年） | 25（日）諸活動停止（～28日） |
| 交通安全教室（1年） 一斉下校 | 26（月）学年優先日② 一斉下校 |
| 8（木）1年校外学習 2年歯科検診 | 27（火）学習質問会（1年） |
| 学級優先日 | 28（水）学習質問会（2・3年） |
| 9（月）全校評議会 | 尿検査2次予備日 |
| 12（月）体育祭練習① 一斉下校 | 29（木）第1回定期試験① 一斉下校 給食なし |
| 13（火）体育祭練習② | 30（金）第1回定期試験② 一斉下校 給食なし |
| 14（水）体育祭練習③ | |



*100円喫茶は、佐倉市社会福祉協議会が、地域の方々の交流の場をつくるために、月に1度開催している催し物です。志津中は、佐倉市内で唯一学校を会場として開催されている100円喫茶となっています。